

表111 日本書記の年代構成上の各種手法

2009/10/06 改訂  
2009/09/13 by marishi

天皇	日本書記の年代構成上のポイント	説明	復元	
全体	三三ギ降臨の暗号「179万2470余歳」	神武暦822年	神武暦822年→三三ギ暦(西暦)162年	
	697年のシンメトリック	神武立太子15歳BC697年と文武立太子15歳697年	中央年三三ギ暦1年=西暦1年	
	2×2倍暦の適用範囲	神武即位年BC660年～開化崩御年BC98年	開化崩御301年	
	4倍暦の適用範囲	崇神即位年BC98年～仁徳399年	仁徳崩御427年	
	倍暦(2×2倍暦、4倍暦)基準年	神武太歳干支付与年BC667年と神武即位年BC660年	神武～開化合計在位140年 崇神～仁徳合計在位126年	
	「九九」の重視	主要天皇の即位、崩御年	神武即位162年(九九×2) 崇神崩御318年(二九) 応神即位381年(九九) 仁徳崩御427年(三九) 雄略即位463年(七九) 天武元年672年(八九)	
	立太子→誕生の読み替え	各天皇の立太子年を誕生年に読み替える (景行のみ例外)	開化立太子279年16歳→279年誕生 崇神立太子285年19歳→285年誕生 垂仁立太子299年20歳→299年誕生 成務立太子335年24歳→335年誕生 仲哀立太子359年31歳→359年誕生 履中立太子411年15歳→411年誕生	
	(神武前紀)	神武東征7年の実年記載のからくり	神武太歳干支付与年BC667年～BC661年	神武東征開始19歳、155年
	神武	14年のシンメトリック		神武在位14年、神武崩御175年
	神武～懿徳	34年のシンメトリック 神武崩御後の3年空位のからくり		神武～懿徳合計在位34年
孝安、孝霊				
崇神	(2×2倍暦)→(4倍暦)への切り替え			
垂仁～景行	景行皇太子時代の記事の記載	垂仁39年次と景行24年次の接続	垂仁崩御39歳、景行即位24歳	
日本武と仲哀				
神功皇后	応神誕生201年のからくり 摂政42年次、242年のからくり	応神誕生363年の設定 応神崩御後の空位年の存在	応神誕生363年 応神崩御後の空位年404年	
応神～仁徳	応神在位41年 23年のシンメトリック	応神崩御41歳、403年の設定 仁徳崩御427年の設定	応神崩御403年41歳	
仁徳～履中	17と逆数71のからくり	履中誕生の二重構造	履中誕生397年と実411年	
履中～反正		反正誕生の二重構造	反正誕生412年	
允恭	反正の濱の年代ズレ			